

「大館市経済動向調査」(2025年12月度調査回答結果)

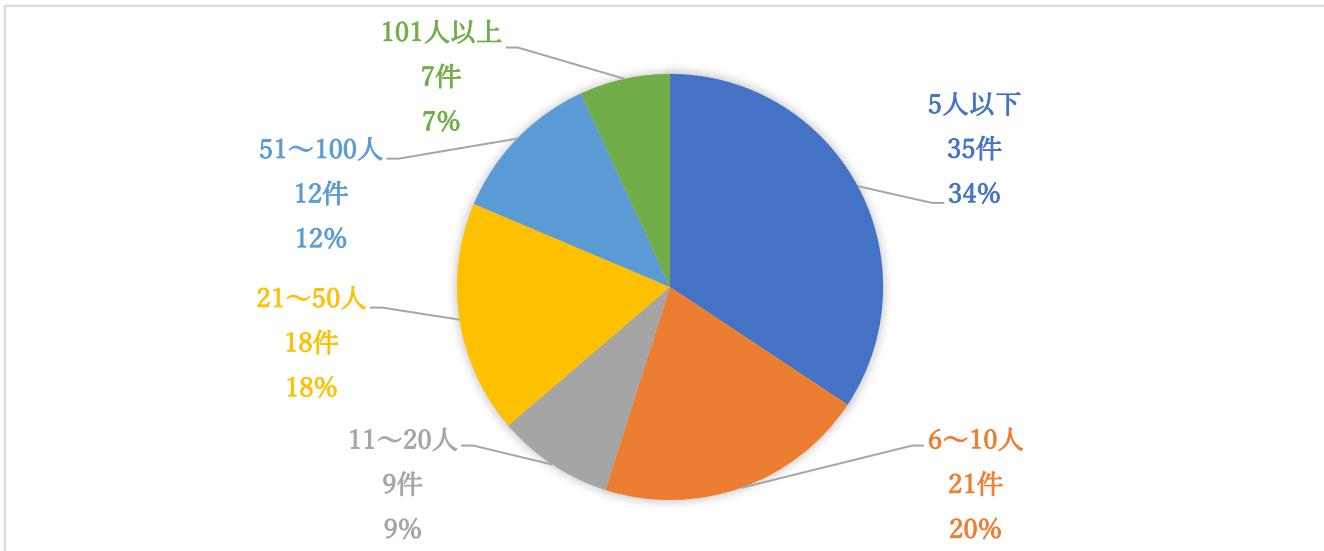
【項目別グラフ】

【円グラフデータラベルの見方】

5人以下
46件
40%

上部：項目内容
中部：回答件数
下部：回答割合

従業員数別回答件数



＜経営状況について＞

Q1 令和7年12月の売上は、前年同月比でどのようになりましたか、該当する番号をお選びください。

1. 大幅に増加 (+ 20%以上)
2. やや増加 (+ 5%～+19%)
3. 横這い (-4%～+4%)
4. やや減少 (-5%～-19%)
5. 大幅に減少 (-20%以下)

⑤大幅に減少 (-20%以下)

6件
6%

①大幅に増加 (+20%以上)

6件
6%

④やや減少
(-5%～
-19%)

25件
24%

②やや増加 (+5%～+19%)

20件
20%

③横這い (-4%～+4%)

45件
44%

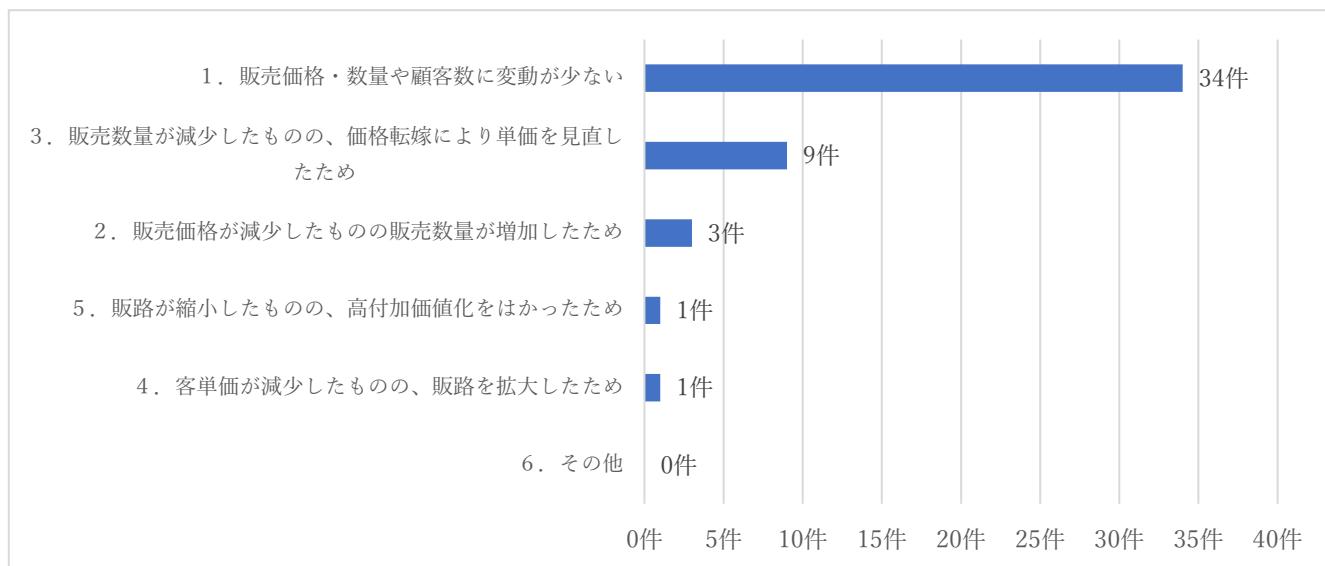
Q2 【Q1で「1」～「2」と回答した方へ】売上が増加した要因について、該当する番号をすべてお選びください。【複数回答可】

1. 来客数や取引先数の増加
2. EC取引（ネット販売）の増加
3. 販売量（客単価）の増加
4. 新商品・新サービス（1年以内開始）の取扱いによる増加
5. 公共工事の増加
6. 價格転嫁による増加
7. その他



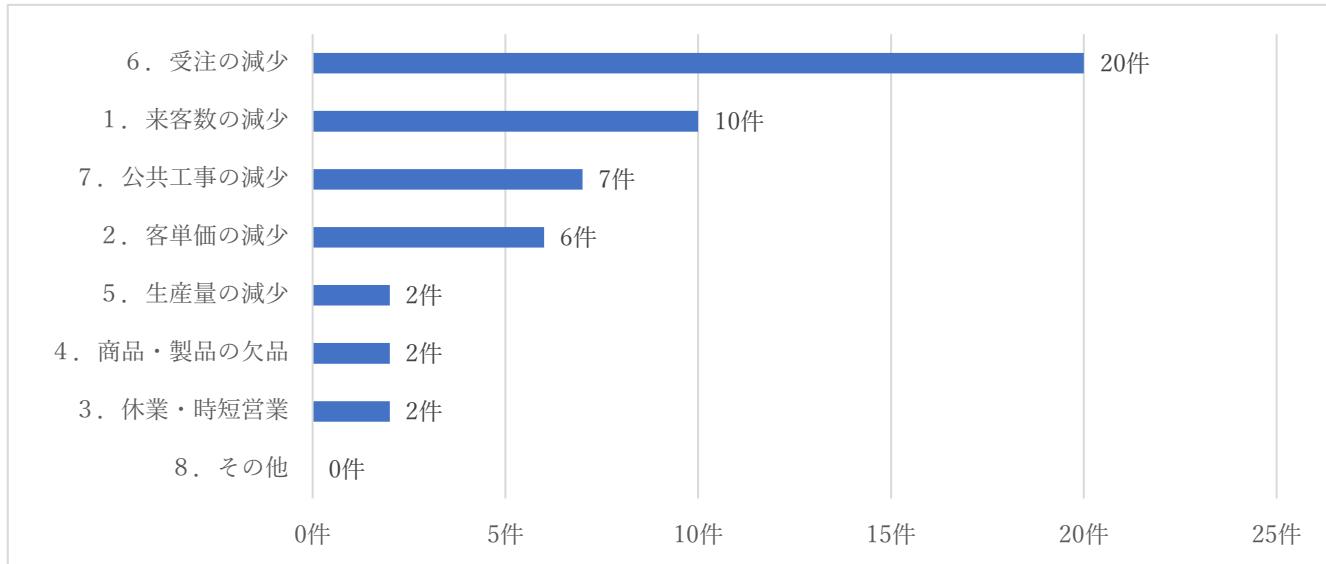
Q3 【Q1で「3」と回答した方へ】売上が横這いの要因について、該当する番号をすべてお選びください。【複数回答可】

1. 販売価格・数量や顧客数に変動が少ない
2. 販売価格が減少したものの販売数量が増加したため
3. 販売数量が減少したものの、価格転嫁により単価を見直したため
4. 客単価が減少したものの、販路を拡大したため
5. 販路が縮小したものの、高付加価値化をはかったため
6. その他



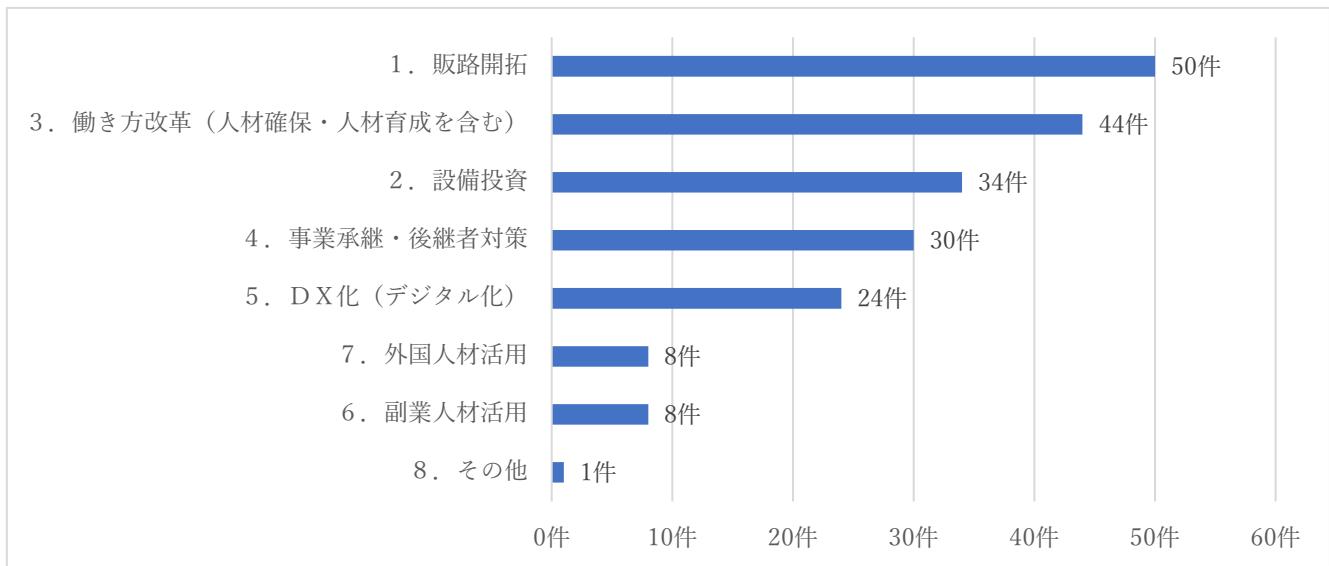
Q4 【Q1で「4」～「6」と回答した方へ】売上が減少した要因について、該当する番号をすべてお選びください。【複数回答可】

1. 来客数の減少
2. 客単価の減少
3. 休業・時短営業
4. 商品・製品の欠品
5. 生産量の減少
6. 受注の減少
7. 公共工事の減少
8. その他



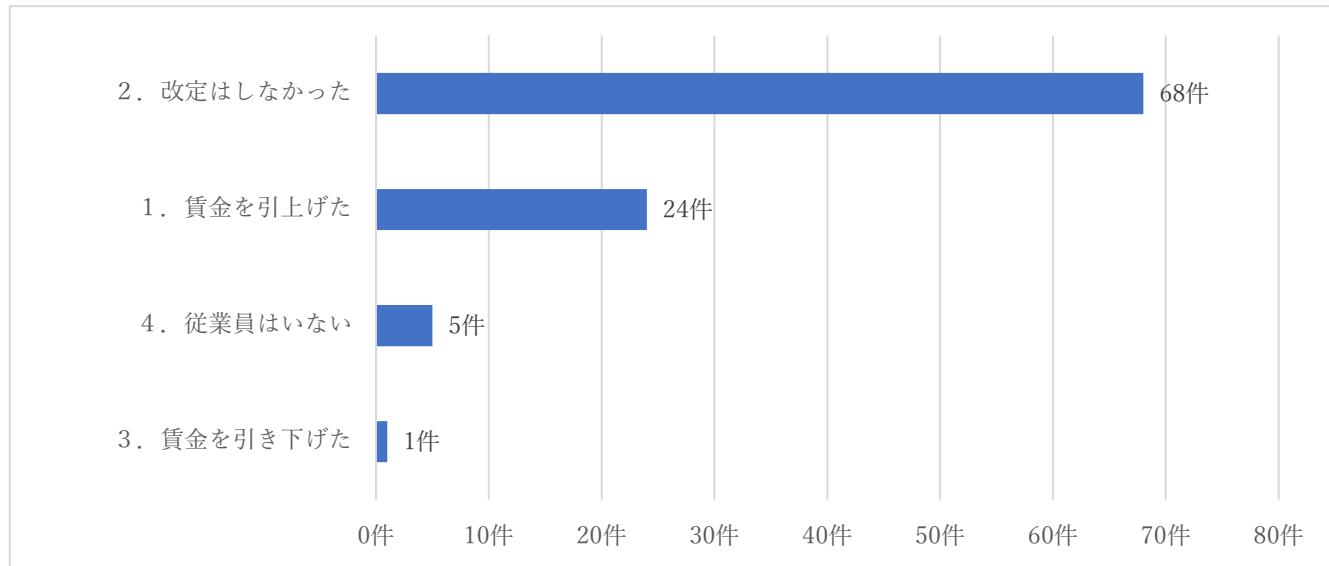
Q5 今後実施すべき取組みとして、該当する番号をすべてお選びください。【複数回答可】

1. 販路開拓
2. 設備投資
3. 働き方改革（人材確保・人材育成を含む）
4. 事業承継・後継者対策
5. DX化（デジタル化）
6. 副業人材活用
7. 外国人材活用
8. その他



Q6-1 令和7年7月～12月末までの1人平均賃金（県最低賃金額改定に伴う賃金引上げを除く）について、該当する番号を選択ください。

1. 賃金を引上げた
2. 改定はしなかった
3. 賃金を引き下げた
4. 従業員はいない



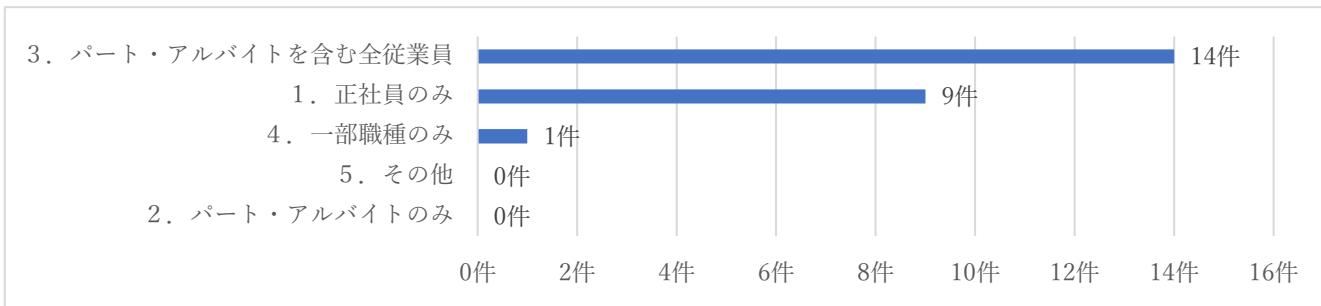
Q6-2 【Q6-1で「1」と回答した方】賃金を引き上げた理由として、該当する番号をすべてお選びください。
【複数回答可】

1. 企業の業績を考慮したため
2. 世間相場を考慮したため
3. 雇用の維持のため
4. 労働力の確保・定着のため
5. 物価の動向の影響
6. 労使関係の安定のため
7. 関連企業の動向の影響
8. その他



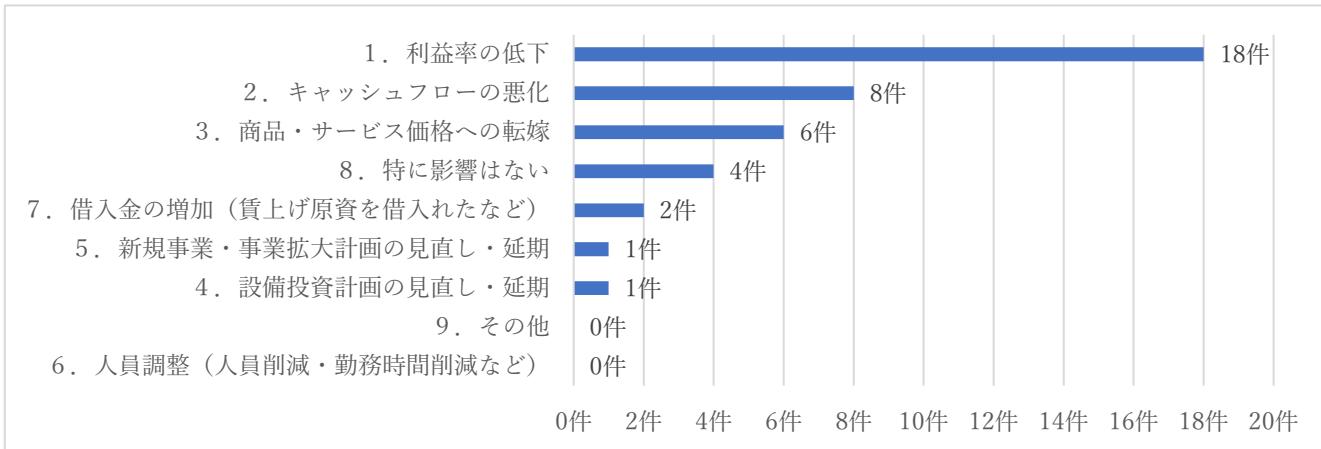
Q6-3 【Q6-1で「1」と回答した方】賃金を引き上げた対象範囲について、該当する番号をすべてお選びください。
【複数回答可】

1. 正社員のみ
2. パート・アルバイトのみ
3. パート・アルバイトを含む全従業員
4. 一部職種のみ
5. その他



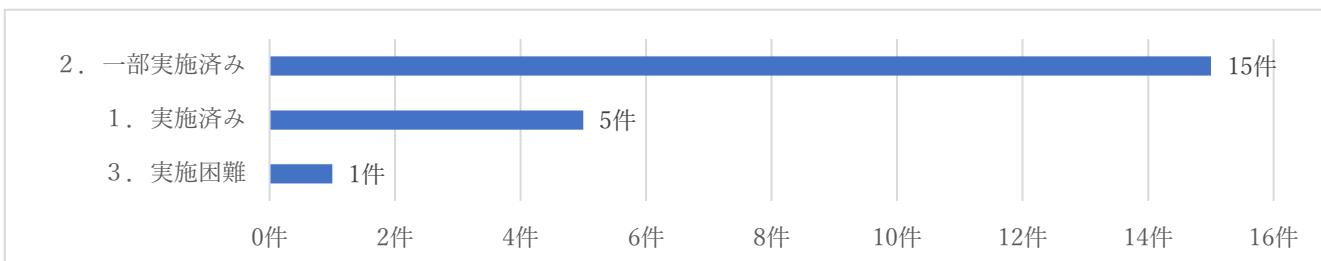
Q6-4 【Q6-1で「1」と回答した方】賃上げによる経営への影響について、該当する番号をすべてお選びください。
【複数回答可】

1. 利益率の低下
2. キャッシュフローの悪化
3. 商品・サービス価格への転嫁
4. 設備投資計画の見直し・延期
5. 新規事業・事業拡大計画の見直し・延期
6. 人員調整（人員削減・勤務時間削減など）
7. 借入金の増加（賃上げ原資を借入れたなど）
8. 特に影響はない
9. その他



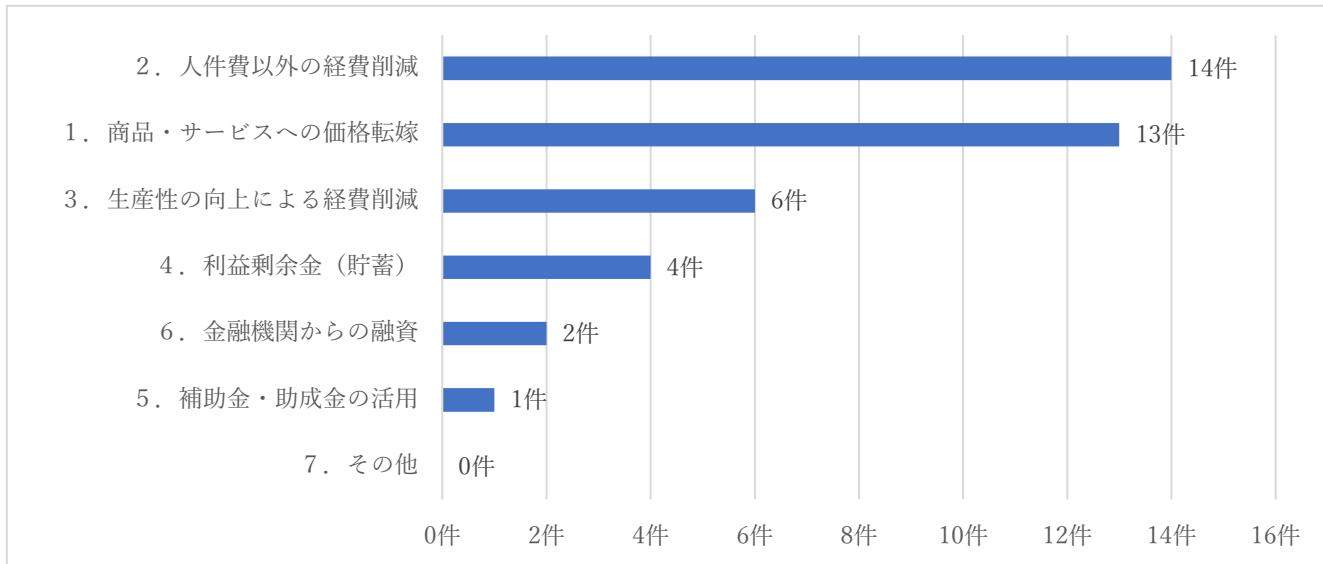
Q6-5 【Q6-1で「1」と回答した方】賃上げ分のコストについて価格転嫁の実施状況はどのようにになっているか、該当する番号をお選びください。

1. 実施済み
2. 一部実施済み
3. 実施困難



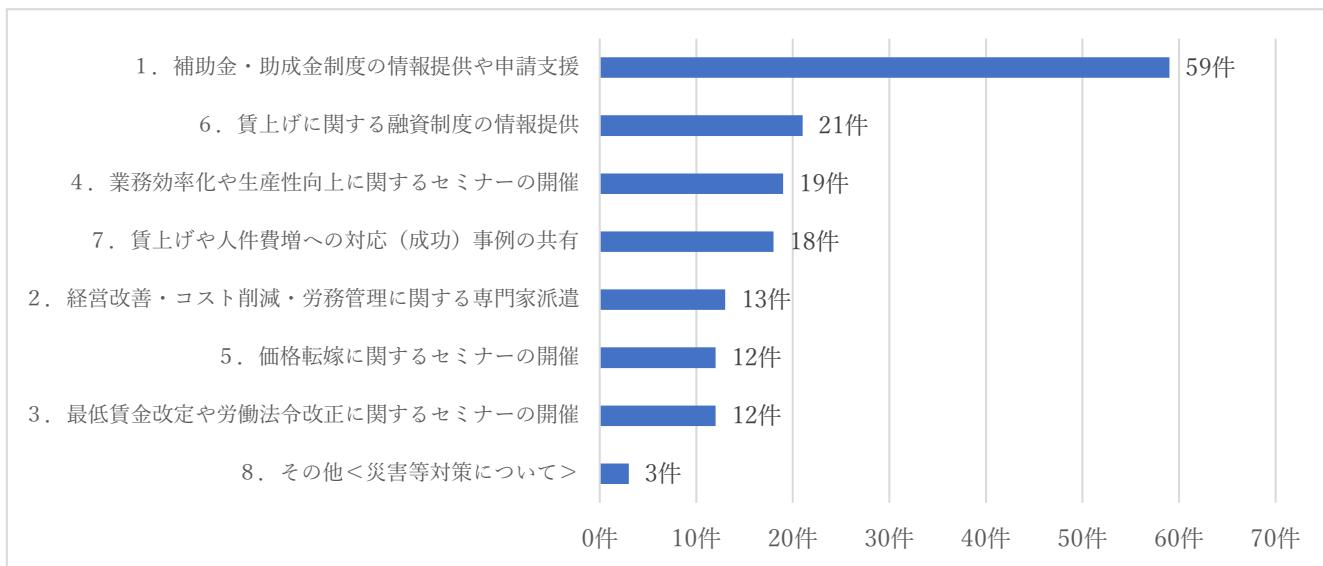
**Q 6-6 【Q 6-1で「1」と回答した方】賃上げの財源確保方法について、該当する番号をすべてお選びください。
【複数回答可】**

1. 商品・サービスへの価格転嫁
2. 人件費以外の経費削減
3. 生産性の向上による経費削減
4. 利益剰余金（貯蓄）
5. 補助金・助成金の活用
6. 金融機関からの融資
7. その他



**Q 6-7 【従業員がいる場合】賃金の引き上げに必要な支援・要望について、該当する番号をすべてお選びください。
【複数回答可】**

1. 補助金・助成金制度の情報提供や申請支援
2. 経営改善・コスト削減・労務管理に関する専門家派遣
3. 最低賃金改定や労働法令改正に関するセミナーの開催
4. 業務効率化や生産性向上に関するセミナーの開催
5. 価格転嫁に関するセミナーの開催
6. 賃上げに関する融資制度の情報提供
7. 賃上げや人件費増への対応（成功）事例の共有
8. その他<災害等対策について>



【回答内訳（業種別）】

事業所名	業種					従業員数					
	製	建	卸	小	観	5	10	20	50	100	101
製造業	24	0	0	0	0	5	2	4	8	2	3
建設業	0	30	0	0	0	7	11	3	4	4	1
卸売業	0	0	6	0	0	3	1	0	2	0	0
小売業	0	0	0	20	0	14	3	0	1	2	0
観光・サービス業	0	0	0	0	22	6	4	2	3	4	3
合計	24	30	6	20	22	35	21	9	18	12	7

事業所名	Q1 前年同月比売上について					Q2 売上増加要因（Q1で1～2回答者）						
	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7
製造業	0	4	10	8	2	1	0	2	0	0	2	0
建設業	4	7	11	5	3	4	0	2	0	2	0	2
卸売業	0	0	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0
小売業	2	4	9	5	0	2	0	4	1	0	2	0
観光・サービス業	0	5	11	5	1	4	1	2	0	0	0	0
合計	6	20	45	25	6	11	1	10	1	2	4	2

事業所名	Q3 売上横這い要因（Q1で3回答者）						Q4 売上減少要因（Q1で4～6回答者）							
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	7	8
製造業	5	0	3	0	0	0	4	0	0	0	1	7	2	0
建設業	8	2	2	0	1	0	1	1	0	0	0	6	5	0
卸売業	4	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	2	0	0
小売業	8	0	3	1	0	0	3	2	1	1	0	2	0	0
観光・サービス業	9	1	1	0	0	0	1	2	1	0	0	3	0	0
合計	34	3	9	1	1	0	10	6	2	2	2	20	7	0

事業所名	Q5 経営見通し								Q6-1 1人平均賃金について				
	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	
製造業	13	10	10	6	3	1	4	1	5	16	0	0	0
建設業	11	9	15	6	7	1	3	0	7	21	1	1	1
卸売業	5	1	2	1	2	0	0	0	1	5	0	0	0
小売業	13	6	5	7	6	3	1	0	6	10	0	3	0
観光・サービス業	8	8	12	10	6	3	0	0	5	16	0	1	1
合計	50	34	44	30	24	8	8	1	24	68	1	5	0

事業所名	Q6-2 賃金を引き上げた理由 (Q6-1 で 1 回答者)								Q6-3 賃金を引き上げた対象範囲 (Q6-1 で 1 回答者)				
	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5
	製造業	0	2	5	4	2	2	0	0	2	0	4	0
建設業	2	0	2	4	3	1	0	0	3	0	2	1	0
卸売業	0	1	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0
小売業	1	3	4	5	3	2	0	0	2	0	4	0	0
観光・サービス業	2	4	2	3	1	0	0	0	1	0	4	0	0
合計	5	10	14	16	10	5	0	0	9	0	14	1	0

事業所名	Q6-4 賃上げによる経営への影響 (Q6-1 で 1 回答者)									Q6-5 賃上げ分のコストについて 価格転嫁 (Q6-1 で 1 回答者)			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	
	製造業	5	1	0	0	0	0	1	1	0	1	4	0
建設業	4	2	1	0	0	0	0	2	0	1	4	1	
卸売業	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小売業	3	3	3	1	1	0	1	1	0	2	4	0	
観光・サービス業	5	1	2	0	0	0	0	0	0	1	3	0	
合計	18	8	6	1	1	0	2	4	0	5	15	1	

事業所名	Q6-6 賃上げの財源確保方法 (Q6-1 で 1 回答者)							Q6-7 賃金の引き上げに必要な支援・要望 (Q6-1 で 1 回答者)						
	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
	製造業	3	4	2	0	0	0	0	18	3	0	2	3	5
建設業	2	5	0	1	0	1	0	15	3	7	6	2	7	4
卸売業	0	0	0	0	0	0	0	3	0	2	1	0	1	0
小売業	5	3	3	2	1	1	0	10	6	1	6	3	5	4
観光・サービス業	3	2	1	1	0	0	0	13	1	2	4	4	3	2
合計	13	14	6	4	1	2	0	59	13	12	19	12	21	18
														3